

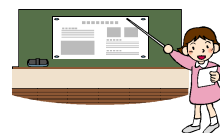


学校だより

多紀

令和元年
9月号
丹波篠山市立
多紀小学校

保護者向け 学力向上特集号



～全国学力・学習状況調査、市学力・生活習慣状況調査の結果から～

今年度も「全国学力・学習状況調査」「丹波篠山市学力・生活習慣状況調査」の調査がありました。その結果の考察と今後どのように授業や指導に生かしていくかについてお知らせします。

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生を対象に4月に実施しました。調査内容は、教科に関する調査（国語・算数）と生活習慣・学習環境等に関する質問調査の2つです。目的は、「児童生徒の学習状況を把握・分析し、教育施策や指導に生かす」というものです。

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査は小学校3、4、5、6年生（6年生は理科のみ）を対象に実施しました。調査した内容は、教科に関する調査（4月実施、国語・算数・理科）と生活習慣調査（5月実施）の2つです。ねらいは、「学習指導要領に示されている内容について児童生徒の定着状況を把握し、指導計画の見直しや指導方法の工夫改善に生かす」というものです。

この調査結果は児童の学力すべてを表したものとはいえませんが、これまで取り組んできた学習の成果と課題を見ることができると考えています。保護者の皆様にお知らせし、一緒に取り組んでいきたいと考えていますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

< 3年生 >

- ・国語 ○【関心・意欲・態度】【書く能力】【読む能力】【言語についての知識・理解・技能】
…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
△【話す・聞く能力】…課題が見られます。
- ・算数 ○【関心・意欲・態度】【算数的な考え方】【数量や技能についての技法】【数量や技能についての知識・理解】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ・今後の取組
 - 国語科では、スピーチタイムやスキルを活用し、聞く力、質問する力を育みます。漢字の力（特に読む力）をつけることをめざし、音読や語彙を増やすための国語辞典の活用、読書活動を推進します。
 - 算数科では、説明する力をつけるため、説明や質問の活動を取り入れます。図形については、具体物を使って理解を図ります。

< 4年生 >

- ・国語 ○【関心・意欲・態度】【話す・聞く能力】【書く能力】【読む能力】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
△【言語についての知識・理解・技能】…課題が見られます。
- ・算数 ○【数量や図形についての知識・理解】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
△【関心・意欲・態度】【算数的な考え方】【数量や図形についての技能】…課題が見られます。
- ・理科 ○【関心・意欲・態度】【科学的な思考・表現】【観察・実験の技能】【自然事象についての知識・理解】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ・今後の取組
 - 国語科では、漢字の読み書きに課題があるため繰り返し練習に取り組みます。文章を書く機会をたくさん設定し、文章力を高めます。モジュールでは言語事項の学習に集中して取り組みます。
 - 算数科では、特に数量関係に課題があります。四則演算（たし算・ひき算・かけ算・わり算）をはじめ、基礎的な計算力の向上に努めます。九九は必ず暗記できるようにします。

< 5年生 >

- ・国語 ○【関心・意欲・態度】【話す・聞く能力】【書く能力】【読む能力】【言語についての知識・理解・技能】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ・算数 ○【関心・意欲・態度】【数学的な考え方】【数量や図形についての技能】【数量や図形についての知識・理解】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ・理科 ○【関心・意欲・態度】【科学的な思考】【自然事象についての知識・理解】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
△【観察・実験の技能】…課題が見られます。
- ・今後の取組
 - 国語科では、条件付き作文（字数制限の問題、考えをまとめて記述する問題）に課題があります。普段の授業から、観点を明らかにして自分の考えを書く学習を取り入れます。
 - 算数科では、基礎的な計算問題が確実にできるよう復習します。図やグラフの読み取り、理由の説明などに課題があるため、考えや理由を文章にまとめて説明する力を育てます。

< 6年生 >

- ・国語 ○【関心・意欲・態度】【話す・聞く能力】【書く能力】【読む能力】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
△【言語についての知識・理解・技能】…課題が見られます。
- ・算数 ○【数学的な考え方】【数量や図形についての技能】【数量や図形についての知識・理解】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ・理科 ○【関心・意欲・態度】【科学的な思考・表現】【観察・実験の技能】【自然事象についての知識・理解】…全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ・今後の取組
 - 国語科では、2学期中に新出漢字の学習を終え、3学期は6年間の総復習に取り組みます。国語辞典の活用を習慣化し、言葉の力をつけていきます。条件付き作文、説明文の読み取りなどの力も育みます。
 - 算数科では、計算力をつけるための3分スキルを継続します。考えたことを自分の言葉でまとめ説明できる力を育みます。図形においては、公式の暗記だけでなく概念や意味の説明ができるように授業を工夫して進めます。

【学力向上、課題解決のための取組】

1 学習を進めるにあたり次の点に力を入れていきます。（力を入れていきます。）

- (1) 多紀小学校として1年生から6年生までの学習の連続性を重視し、「多紀スタンダード（授業展開のポイント）」をもとに基礎基本の定着を図ります。
- (2) 新学習指導要領のキーワード「主体的・対話的で深い学び」を意識し、条件に応じて考えをまとめて書いたり、事実や根拠をもとに自分の言葉で説明したりする力を育てます。
- (3) 机上の学習だけでなく、実験や観察など体験活動を取り入れ、知識・技能の確実な定着を図ります。また、一人一人のつまずきを把握し、個に応じた指導を進めます。
- (4) 1つ1つの知識がつながり、「わかった!」「やっとなげた!」という達成感や「おもしろい!」「もっとチャレンジしよう!」「これはどうなっているの?」という知的好奇心、新しい発見、豊かな発想が生まれる発展的な学習を一層充実させます。

2 保護者・地域の皆様とともに、子どもたちの「生きる力」を育みます。

- (1) より良い生活習慣（早寝、早起き、朝ご飯など）づくりを推進します。
- (2) 子どもたちへの働きかけ（家庭内での会話、ゲーム・スマホのルール作り、読書のすすめ、家庭学習時の声かけなど）が、子どもたちの「生きる力」の原動力になります。くらしの様々な場面での働きかけやサポートを進めます。
- (3) 4月配布の『家庭学習の手引き』に、各学年の児童の特徴や学習内容、家庭学習のめやすなどについて記しています。いま一度ご覧ください。